

科目区分	看護の統合	履修学年	3年後期	単位数	1	時間数	30
科目名	技術の統合			担当教員	専任教員		
使用 テキスト							
テキスト 以外の教 材・参考書 等							
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>1. 2年時に習得した基礎看護学の知識を踏まえ、安全に看護技術が提供できるように演習を行い技術の習得と向上につなげる</p>							
<p><u>到達目標</u></p> <p>1. 日常生活援助技術の復習が出来る</p> <p>2. 対象に応じて、安全・安楽な日常生活援助の提供ができる</p> <p>3. 診療の補助業務（注射法を中心）について、技術の確認ができる</p> <p>4. 臨床の場において、実践につながる技術の習得が出来る</p>							
評価方法	<p>演習</p> <p>レポート</p>						
備考	<p>関連科目：基礎看護学, 医療安全, 各看護学実習</p>						

回数	授業計画 学習内容	備考
1	日常生活援助技術の演習 患者設定をし、その設定に合わせ、手順・留意点を考える。	3年時の臨地実習開始前に行う。
2	技術の原理原則を踏まえ、患者の個別性に合わせて援助の方法を考え実践する。	
3	1. バイタルサイン測定	
4	2. 全身清拭	
5	3. 陰部洗浄	
6	4. 洗髪	
7	5. ベッドメイキング	
8	等	
9	診療の補助業務 採血、静脈内点滴注射、注射準備など、臨床の場において初めて	臨地実習終了後行う。
10	実践する技術について、モデル人形などを使用し技術の再確認を行う。	
11	患者の苦痛、安全面への工夫、配慮、についても考え、技術の向上につながるよう演習を行う。	
12	多重課題、優先順位を考えた行動、患者対応が出来るようにする。	
13		
14		
15		